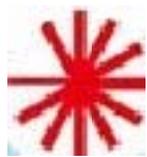


2015<sub>11月</sub>



# 原水協通信

日本原水爆禁止日本協議会

発行人 赤松宏一

毎月1回6日発行

頒価 220円

電話 (03)5842-6031

FAX (03)5842-6033



原水爆禁止大阪府協議会 大阪府中央区谷町7-3-4 新谷町第3ビル210号 tel(06)6765-2552 fax(06)6765-2837

## ちひろカレンダー3000本普及に到達!

### 被災地支援もし、5000本達成に全力を

ちひろカレンダー  
四十年の歴史が  
みんなの力で  
3000本に到達

いわさきちひろの死後二  
年目の一九七六年、原水爆禁  
止日本協議会の呼びかけに  
応えて、ちひろカレンダーは  
誕生しました。子どもたちの  
幸せと未来を祈って描いた  
絵は、温かさや豊かさを感じ  
させる画風と評判となり、四  
十年の歴史を持つちひろカ  
レンダーです。現在も多くの  
子どもたちが生命の危機と  
貧困に苦しめられています。  
ちひろカレンダーは、今大き  
な力を發揮しています。

大阪ダブル選挙など超多  
忙の中、普及本数は3000  
本に到達しています。そのう  
ち約2000本が新婦人関  
係です。窓口は「大阪くれな  
い」がなり、府下全域の各支  
部から注文が続いています。

「大阪ダブル選挙など超多  
忙の中、普及本数は3000  
本に到達しています。そのう  
ち約2000本が新婦人関  
係です。窓口は「大阪くれな  
い」がなり、府下全域の各支  
部から注文が続いています。



☆2016年版表紙

大阪ダブル選挙の投票日が近付い  
ます。大阪の平和と民主主義を守  
る上で  
も重要  
な選挙  
です。  
「核武装」「慰安婦」は必要です  
憲法、  
民主  
主義

大阪維新の橋本市長は「核兵器は  
必要」「慰安婦は必要だった。米  
も「どこ吹く風」の姿勢に、大阪中から  
大きな抗議の声が広がっています。

### ぜひ「国際情報資料41」を

日本原水協が発行の「国際  
情報資料41」が好評です。  
NPT再検討会議での各国  
代表の発言や議長文書草案  
(不採択)、会議閉幕にあつ  
ての声明やNGOプレゼ  
ンテーションでの被爆者の  
発言など、今年のNPT全体  
を知る貴重な資料集となつ  
ています。世界の反核平和運  
動と深く連帯し、大きなイニ  
シアチブを發揮している日  
本原水協国際部が英文など  
を翻訳して発行している冊  
子です。すでに四十冊が発行  
されています。頒価は800  
円です。世界の反核運動を知  
るには、必読書です!

### さよなら維新! 平和と民主主義の大阪を!



10月29日、大阪高等裁判所は、ノーモアヒバクシャ近畿訴訟判決において、大阪地裁の却下処分取り消しの判断を覆す不当判決を言い渡しました。大阪地裁が「原爆症認定の却下処分の認定取り消し」の判決に対して、国側が不服として大阪高裁に控訴していたものです。被告となった被爆者は、肝臓ガンですでに他界しており、息子さんがその意志を受け継いで、裁判を闘ってきました。不当判決の理由は、「肝臓ガンは放射性起因性によるものではない」としました。死亡してからも被爆者は裁判で闘わなくてはならない現実があり、最高裁への上告を家族が決意しています。

10月31日・11月1日に静岡県・御殿場市で「日本平和大会」が開催され、小松事務局長が代表参加しました。米軍と自衛隊の合同演習場が「東富士演習場」(静岡県)「北富士演習場」(山梨県)の二つの県に渡って広大な演習場があり、連日富士に向かって、六ヶ所の「射場」から富士のすそ野に向かって、実弾で日米合同の軍事演習が繰り広げられています。演習で使われている155ミリりゅう弾砲の破片を実際触らせてもらいました。分厚い鋼鉄がカミソリ刃のようになっており、人間の体をバラバラに。白リン弾を使用すると、その炎は消えることなく人間に付着し大ヤケドさせる爆弾です。この155ミリりゅう弾砲は、核兵器も発射できるものです。



10月24日「国連軍縮週間のつどい」が大阪社会福祉指導センターで開催され、各団体・地域から50名が参加しました。記念講演のジャーナリストの豊崎博光さんから世界の核実験場の生々しい報告が行われました。マーシャル諸島では、1954年に行われたアメリカの核実験によって、故郷のロンゲラップ島に帰ることができず、未だにメジャット島に避難し続けなければならないこと。旧ソビエト連邦のセミパラチンスク核実験場では、いまだに甲状腺ガンに苦しむ子どもたちがいること。イギリスの核実験場となったオーストラリアの先住民アボリジニのガン多発やウラン採掘に伴う放射能被害など、「地球まるごと被曝」の実態を学ぶことができました。